



松蔭 校長室だより

—校長から保護者の皆様へのメッセージです—

2024年6月1日発行

松蔭中学校・松蔭高等学校

校長 浅井直光

きよき愛を わが衣（ころも）とし、あたえませ つつましさを（聖歌 384 番より）

良い「感情」体験を学校で

私事ですが、先月のGWに小学校時代の同窓会に出席しました。学年1クラスの小さな小学校でしたが、高齢の元担任の先生も参加され、近況を知らせ合い、旧交をあたためました。体育の授業のたびに近くの山に登ったこと、ソフトボールの猛特訓のこと、鼓笛隊や合奏コンクールのスパルタ指導のこと、悪さをして叱られたことなど思い出話に花が咲き、「教室の授業や勉強の記憶がさっぱりないなあ」と笑い合いました。「還暦」同窓会ですから恩師はすでに90歳ちかくなっておられましたが、「子供時代に良い感情体験を重ねた大人は、決して道を外れない。」とおっしゃった言葉が心に残りました。

乳幼児時代の知的教育と情操教育は一体と言われます。遊びや体験を通じて知的好奇心が伸び、感情が豊かになり、他者を思いやる気持ちを育みます。「知」「徳」「体」という言葉がありますが、小学校教育ではこの3区分を意識しながら、知識の習得と共に、精神と身体についても健全に成長させ、それらが調和する姿を理想として教育活動が行われます。学年が上がるにつれて個性が際立ち、やがて子ども時代は「完成期」を迎えます。そして、それぞれのタイミングで思春期に入りつつ中学時代をおかえます。

日々の松蔭生の様子を見ていますと、「行ってきます」と元気よく登校し、友人と交流しながら安定した学校生活があっちはじめて、学びに向かう気持ちが芽生えるように感じています。進路実現や将来の目標がまだ具体的に目の前の課題として見えていない中学時代には、特に重要なポイントだと思います。学校では現在、各教科の教育目標と生徒の到達度合いについて、「知識の理解と技能」「思考力・判断力・表現力」「関心や意欲・主体的態度」の3つの柱を立てています。最後の「関心や意欲・主体的態度」を育成する指導とその評価が、教員にとっては最も難しい点であることは、ご家庭においても勉強や習い事に向かう「子どものやる気」を引き出すことに苦勞されている保護者の皆様は納得されるどころかと思えます。あるがままの自分を受け容れてくれる場であり、「行くに値する場」と生徒が感じるような学校づくりは、私たち教員の責務ですし、そのうえで様々な「工夫」や「しかけ」をつくり、一人ひとりの生徒の自己実現に向かう姿勢を育みたいと考えています。

先月来、校長室では、中学1年生の生徒たちがお昼休みにお弁当を持って来て食べています。あるクラスは、半数以上の生徒が日替わりでやって来ました。「クラブに入りましたか?」「中学受験で松蔭を選んだ理由は?」等々、たわいない言葉を交わしながら、数十年後に「校長室のお弁当が楽しかった」と松蔭時代を振り返る彼女たちの姿を想像しています。

「英語の松蔭」で学ぶ小学生



<「松蔭 ELS 講座 インターメディアイト（中級）」クラス>



<「松蔭 ELS 講座 ビギナー（初級）」クラス>

土曜日午前中には、生徒の授業と並行して小学生対象の「松蔭 ELS 講座」を開講しています。ICT ルームと English Room で行われる講座には、現在、神戸市内外の各小学校の児童32名が第1期(1学期)受講生として英会話に親しんでいます。第2期は9月から始まります。お知り合いの小学生などにご紹介いただければ幸いです。「英語の松蔭」で学ぶ小学生の皆さんの姿に「未来の松蔭生」を重ねながら講座の様子を見ています。

現在、「英語」「日本語」「探究」「ICT」を柱にした松蔭流の学校改革をすすめており、その柱組みとしての2020年度開始の中学ストリーム制、昨年度からの高校3コース制による中高6学年の課程は、次年度(2025年度)、ようやく完成します。柱のひとつである「英語」については、昨年度末時点で英語力の目安である「CEFR」の「C1(英検1級相当)」に1名(中学3年生)、「B2(英検準1級相当)」に9名(うち中学生3名)が到達しました。学校は、第1回英検は明日(6月2日)の会場校となっており、松蔭生も多数が受験する予定です。健闘を祈りたいと思います。

*「松蔭 ELS 講座」の学校 HP 掲載記事はこちら☞[小学生対象英会話講座\(SHOIN-ELS 講座\) 報告](#)

保護者「おしゃべり会」 「保護者も“To be myself(自分らしく)”

今年度1回目の保護者「おしゃべり会」を企画しました。子育てに仕事、家庭のことと、実にあわただしい毎日の繰り返しではないでしょうか? 「おしゃべり会」は、クラスや学年をこえて、保護者どうしのざっくばらんに「おしゃべり」を楽しもうという趣旨の会です。今年は ” To be myself (自分らしく) “を年間テーマにしています。初めての方もお気軽にご参加ください。耳を傾けていただくだけでも結構です。スクールモットーとおりの “Open Heart, Open Mind” に運営します。毎回、学校側より相談室スクールカウンセラー(SC)3名と、私(校長)が出席します。

会の冒頭でカウンセラーが話題を提供しますが、今回は、相談室の武藤 SC による「心と体のつながり～体内時計と睡眠～」です。2学期以降は、SC から「自分の性格タイプを見てみよう」(日永田 SC)、「自分のつよみ」(梅野 SC)の話題提供を予定しています。ご不明点など、ご遠慮なく浅井までお問い合わせください。



<昨年度の「おしゃべり会」>

【日時】2024年 7月1日(月) 10:30~12:00 *期末考査期間

【場所】本校体育館 小会議室

【今回の話題】 「心と体のつながり～体内時計と睡眠～」

(相談室 武藤友子 SC より)

【申し込み】後日 Classi にてご案内します。